

平成22年6月5日

場所：桑野本会館

時間：午後8時から

三原谷の川の風まつり実行委員会(平成22年度第2回)

1. はじめに

小山実行委員長 富森さん
会員の紹介

2. 前回までの決定事項など

平成21年の決算報告

平成22年の風まつり

実行方法 三原谷の川の風まつり実行委員会でおこなう

日程 10月30日、31日、11月1日の3日間

助成金の申請について

内容について・・・

3. 役員を選考

実行委員会会長 ()

副委員長 2名 () ()

事務局長 ()

4. 助成金の申請状況について(別紙1)

1. 但馬地域づくり活動応援事業助成金申請・・・県民局

2. 「但馬・理想の都の祭典」20周年に向けたキャンペーン事業
助成金申請・・・県民局

3. 豊岡市地域力再生事業助成金申請・・・豊岡市

5. 事業の内容について

※別紙2参照

6. 今後の予定について

スケジュールについて

第3回実行委員会(7月?) (7月 日)

県・市からの助成金について

内容の詳細の決定と役割分担

(別紙1)

平成22年度 助成金の申請について

1. H22 但馬地域づくり事業 6月17日プレゼン後に決定

団体名：三原谷の川の風まつり実行委員会

事業予算：80万円 助成金申請額：50万円

事業内容

「実行委員会」が中心となり、地域の魅力資源を基本に、地域自慢や活動ノウハウの交換など地域専門家や先進者の力を結集して以下の事業に取り組みます。

「学校レストラン」では昨年、山形のアルケッチャーノのオーナーシェフの元で体験をされた豊岡市内のシェフの協力を受け、「地元の食材」にこだわった料理のふるまいを行いたいと考えます。

昨年よりも今年、今年より来年・・・と続けられるよう、基本コンセプトを確立し、新しいアイデアを模索しながら事業を行っていきます。

下記の内容を盛り込んだ事業を計画していきます。

① 地域のストック活用（魅力再発見）

- ・旧家（富森家など地域の旧家）
- ・旧大森小学校（廃校跡地）

② 文化・芸術性の高いイベント企画

- ・旧家を活用した拠点イベント（アート、食など）
- ・旧小学校の講堂や教室を会場とした、作品展示、写真展、映像展
- ・子ども参加の農道アート

③ 地域の自然環境へのこだわり

- ・地域散策の仕掛け

④ 地域の食のこだわり

- ・地域の食材を使った料理の提供 地元の料理人による「学校レストラン」
- ・食の手づくりワークショップ 地域で手作りの食物の再発見
- ・地元で栽培された農作物の販売 ふれあい市場

⑤ 専門家、先進者との参画と協働

- ・事業継続のためには専門家や先進者から学ぶことが必要

2. 「但馬・理想の都の祭典」20周年に向けたキャンペーン

6月3日に県民局からの電話によりキャンセル！！

3. 豊岡市地域力再生事業 6月30日プレゼン後に決定

団体名：桑野本地域活性化委員会（仮称）

申請事業名：よみがえれ！！旧大森小学校

事業予算：39万円 助成金申請額：26万円

活動内容

旧大森小学校を維持するための活動

- ・「旧大森小学校」の同窓会の企画
- ・講堂を利用したイベント
- ・旧教室を利用した「ギャラリー」や「生き生き教室」、「娯楽室」
- ・炊事場を利用した「ふれあい食堂」「田舎料理教室」

(別紙2)

平成22年 三原谷の川の風まつりの内容について

日程：10月30日(土)、31日(日)、11月1日(月)

事業の内容について

- ・ギャラリー風来(須野谷) ギャラリー&おうち飯

- ・学校レストラン(大森小 炊事場と1F教室)・・・後藤氏、河村氏

- ・ギャラリー(大森小 教室)・・・現代アート(東京)

- ・公演、講演、そば打ち体験など(大森小 講堂)

- ・ふれあい市場(大森小 校庭)
販売コーナー(農作物、加工品、その他)

飲食コーナー(食べ物、飲み物)

- ・農道アート

- ・ポスター、リーフレットの作成と配布

(委員会名簿) ◎会長 ○副委員長 ●事務局長

◎小山 一(桑野本) ○倉橋 孝(須野谷) ○長峰 是(三原) ●富森 由美子(須野谷)

(河内) 達富 鶴巳 達富 督

(門谷) 達富 善隆

(須野谷) 中井 和儀

(大森) 大田 弘昭 吉田 正美 蒲田 肇 長統 彦左衛門 谷添 哲夫

(桑野本) 三輪 卓右 三輪 晃 三輪 梨花子 三輪 博一 神矢 宜幸

久保 千賀子 田仲 信 森垣 秀志 三輪 芳明 三輪 直人

平田 明彦

(三原) 飯田 剛

(協力) 松場 大吉 森岡 武

穀内 敏子 長谷 三千代 浅田 章子 滝口 真理

平成22年 三原谷の川の風まつり開催までのスケジュール

- 5月 実行委員会（1日）
- ・決算報告、平成22年の事業について
- 助成金申請
- ・H22 但馬地域づくり事業 21日締切
 - ・「但馬・理想の都の祭典」20周年に向けたキャンペーン 21日締切
 - ・豊岡市地域力再生事業 28日締切
- 6月 実行委員会（5日）
- ・平成22年の実行委員会名簿作成
 - ・風まつりの事業内容について検討
- H22 但馬地域づくり事業プレゼン 17日
- ~~「但馬・理想の都の祭典」20周年に向けたキャンペーンプレゼン 26日~~
- 豊岡市地域力再生事業プレゼン 30日？
- 7月 実行委員会（ 日）
- ・助成金の決定を受けて事業内容の詳細と予算の設定
 - ・事業毎の担当者の選任
 - ・事業毎の内容の検討とスケジュール作成
- 8月 実行委員会（ 日）
- ・事業毎の実行に向けての調整
- 9月 実行委員会（ 日）
- ・事業毎の進捗状況
 - ・全体の調整
- 借り物手配、駐車場、当日スタッフの確保
- 10月 実行委員会（ 日）
- ・会場の清掃など
 - ・事業毎の最終調整
 - ・全体の最終調整
- 29日（金） 最終準備と前夜祭
- 30日（土） 1日目
- 31日（日） 2日目
- 1日（月） 3日目
- 2日（火） 片付け お疲れ様でした(^^) /

三原谷の川の風まつり実行委員会規約

(名称)

第1条 この実行委員会は、三原谷の川の風まつり実行委員会（以下「会」という。）と称する。

(事務所)

第2条 この会の事務所は、豊岡市竹野町桑野本76番地に置く。

(目的)

第3条 この会は、竹野町河内から竹野町三原の7集落がともに手を携えて、地域の自然と伝統を最大限に生かし、小規模集落共通の課題解決や魅力ある地域づくりを進めるため、地域の人々の相互交流、都会の人々との交流などの地域間交流を通して、地域住民が明るく元気に暮せる地域づくり事業を実施していくことを目的とする。

(事業)

第4条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 魅力ある地域づくりをめざした事業
- (2) 三原谷の川の風まつり事業
- (3) その他、目的達成のために必要な事業

(組織)

第5条 この会は、この会の目的に賛同する豊岡市竹野町河内、竹野町門谷、竹野町須野谷、竹野町大森、竹野町桑野本、竹野町川南谷及び竹野町三原の7集落の住民並びに7集落以外の個人等で組織する。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 実行委員会会長 1名
- (2) 副実行委員長 2名
- (3) 実行委員 若干名
- (4) 事務局 1名

(役員の仕事)

第7条 実行委員会会長は会を代表し、会務を統括する。

- 2 副実行委員長は実行委員会会長を補佐し、実行委員会会長に事故あるときはその職務を代理する。
- 3 実行委員は、実事業の会務を分担し、その執行に当たる。
- 4 事務局長は、事務・会計事務を統括する。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は、1年とする。ただし再任を妨げない。

(会計)

第9条 会の経費は、賛助金及び補助金並びにその他の収入をもってあてる。

(会計年度)

第10条 会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(雑則)

第11条 この規約の施行について必要な事項は、役員会で別に定める。

附 則

この規約は平成21年4月1日より施行する。